



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月7日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5189 URL http://www.sakura-rubber.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 遠藤 聡 (TEL) 03-3466-2171
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	6,281	△5.9	302	△25.9	281	△33.1	162	△45.7
2018年3月期第3四半期	6,677	7.7	407	△28.2	421	△22.1	299	△13.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 132百万円 (△62.4%) 2018年3月期第3四半期 352百万円 (△11.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	167.27	—
2018年3月期第3四半期	304.23	—

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	13,154	6,427	48.9
2018年3月期	13,258	6,374	48.1

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 6,427百万円 2018年3月期 6,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2019年3月期	-	0.00	-	-	-
2019年3月期(予想)	-	-	-	60.00	-

- (注) 1 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当50円00銭、記念配当10円00銭
 3 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」と記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	△1.9	740	△7.9	690	△14.6	450	△20.7	462.31

- (注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期の連結業績予想（通期）における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年3月期3Q	1,012,000株	2018年3月期	1,012,000株
② 期末自己株式数	44,249株	2018年3月期	38,634株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	971,186株	2018年3月期3Q	984,036株

- (注) 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

- (2) 当社は、2018年6月28日開催の第158回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、2018年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した2019年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- ① 2019年3月期の配当予想

・期末 6円00銭（普通配当5円00銭、記念配当1円00銭）

- ② 2019年3月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益

・通期 46円23銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書(第3半期連結累計期間)	6
四半期連結包括利益計算書(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、省力化投資など国内設備投資は堅調さを維持し、夏場の自然災害の影響収束と原油価格の下落基調となる影響もあり、底堅く推移しているものとみられております。一方、海外各国の貿易摩擦と、その影響による世界経済の減速懸念が台頭しており、先行きにつきましては不透明感が増す状況となっております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、災害救助活動へ対応する機材やインフラ設備の構成部材を提供する企業として、安心・安全な社会の維持に貢献するべく、国内外の新規市場並びに新規顧客の開拓、新事業の展開、既存事業の掘り起しなどの積極的な営業活動と、付加価値の高い製品の企画・開発、一層のコスト削減活動及び生産効率の向上などの努力をいたしました。

その結果として、売上高は62億8千1百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益3億2百万円（前年同期比25.9%減）、経常利益2億8千1百万円（前年同期比33.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億6千2百万円（前年同期比45.7%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間は、消防・防災事業におけるスポット大口案件の減少と航空・宇宙、工業用品事業における塗装工事の受注減少により、前年同期と比較し売上高は減収となりました。利益面においても、売上高の減少という要因に加え、当社創立100周年関連事業費用並びに展示会出展など営業活動における一時的な費用の増加と、営業強化の人材確保と雇用環境改善による人件費の増加などの要因により、営業利益は前年同期と比較し減益となりました。経常利益及び税金等調整前四半期純利益につきましては、上記要因に加え、保険返戻金（営業外収益）、社債発行費（営業外費用）、投資有価証券売却益（特別利益）などの影響により前年同期と比較し減益となっておりますが、これらの要因は一時的なものでは重要性はないと認識しております。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<消防・防災事業>

前年同期のような資機材の大口案件が無かったことの反動減と、消防ホースの受注納期が例年と比べ第4四半期へ集中し消防ホースの販売が減少した結果、売上高24億7千2百万円（前年同期比12.4%減）、セグメント損失（営業損失）は6千3百万円（前年同期は1千6百万円のセグメント利益）となりました。

<航空・宇宙、工業用品事業>

航空・宇宙部門では、航空金具の一部で前年同期のような開発案件が無かったことの反動減はあるものの、シーリング材等の航空機向けゴム製品並びに宇宙ロケット・衛星用部品の販売が引き続き売上高に寄与しております。工業用品部門では、絶縁接続管や子会社における塗装工事の受注が減少しておりますが、タンクシーリングの販売は前年同期比増加となりました。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は34億4千3百万円（前年同期比1.4%減）、セグメント利益（営業利益）は5億5千7百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

<不動産賃貸事業>

売上高は3億6千4百万円（前年同期比0.6%増）、セグメント利益（営業利益）は7千8百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間における流動資産は89億9千5百万円（前連結会計年度末比3千9百万円増）となりました。主として、現金及び預金が2億9千9百万円、たな卸資産が5億9千8百万円それぞれ増加した一方、売上債権回収により受取手形及び売掛金が10億9千2百万円減少したことによるものです。また、固定資産は41億5千8百万円（前連結会計年度末比1億4千2百万円減）となりました。主として、有形固定資産の償却、投資有価証券の時価下落による減少です。

この結果、資産合計は131億5千4百万円（前連結会計年度末比1億3百万円減）となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間における流動負債は43億3千8百万円（前連結会計年度末比4億6千5百万円減）となりました。主として、支払手形及び買掛金が1億8千9百万円、未払法人税等が1億3千1万円それぞれ減少したことによるものです。また、固定負債は社債と長期借入金を合わせ3億2百万円増加し、23億8千8百万円（前連結会計年度末比3億9百万円増）となりました。

この結果、負債合計は67億2千7百万円（前連結会計年度末比1億5千6百万円減）となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間における純資産は64億2千7百万円（前連結会計年度末比5千2百万円増）となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益1億6千2百万円による増加と剰余金の処分4千8百万円による減少と投資有価証券の時価下落に伴う評価差額金5千4百万円の減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては2018年5月11日に公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,218,301	2,517,949
受取手形及び売掛金	4,376,508	3,284,490
商品及び製品	132,909	323,127
半製品	491,028	640,528
仕掛品	1,108,656	1,281,836
原材料及び貯蔵品	580,473	666,071
その他	55,288	287,300
貸倒引当金	△6,579	△5,455
流動資産合計	8,956,587	8,995,850
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,793,572	1,761,018
土地	1,339,962	1,339,962
その他（純額）	460,753	475,974
有形固定資産合計	3,594,288	3,576,954
無形固定資産	13,347	12,504
投資その他の資産		
投資有価証券	301,360	225,948
その他	392,814	343,287
貸倒引当金	△238	-
投資その他の資産合計	693,935	569,235
固定資産合計	4,301,571	4,158,694
資産合計	13,258,159	13,154,544

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,517,965	1,328,011
短期借入金	1,230,000	1,390,000
1年内償還予定の社債	220,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	725,846	777,332
未払法人税等	132,280	748
賞与引当金	249,314	123,516
役員賞与引当金	75,000	60,000
その他	653,511	638,908
流動負債合計	4,803,917	4,338,516
固定負債		
社債	80,000	270,000
長期借入金	919,278	1,031,327
役員退職慰労引当金	202,446	221,082
退職給付に係る負債	598,386	576,487
資産除去債務	11,731	11,933
その他	268,049	278,143
固定負債合計	2,079,891	2,388,973
負債合計	6,883,809	6,727,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	5,835,920	5,949,699
自己株式	△141,179	△172,404
株主資本合計	6,486,171	6,568,724
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,446	44,179
退職給付に係る調整累計額	△210,268	△185,849
その他の包括利益累計額合計	△111,821	△141,670
純資産合計	6,374,349	6,427,054
負債純資産合計	13,258,159	13,154,544

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	6,677,690	6,281,020
売上原価	4,928,753	4,553,042
売上総利益	1,748,937	1,727,977
販売費及び一般管理費	1,341,175	1,425,788
営業利益	407,761	302,189
営業外収益		
受取利息	33	27
受取配当金	7,825	7,452
受取地代家賃	8,463	9,052
保険返戻金	29,954	8,323
貸倒引当金戻入額	1,031	1,362
その他	7,747	8,045
営業外収益合計	55,054	34,263
営業外費用		
支払利息	33,885	31,746
社債利息	1,315	1,182
為替差損	419	3,152
社債発行費	-	7,179
その他	6,093	11,631
営業外費用合計	41,713	54,892
経常利益	421,103	281,560
特別利益		
固定資産売却益	12	2,422
投資有価証券売却益	24,164	-
特別利益合計	24,176	2,422
特別損失		
固定資産除売却損	1,767	1,510
特別損失合計	1,767	1,510
税金等調整前四半期純利益	443,512	282,471
法人税、住民税及び事業税	101,213	73,021
法人税等調整額	42,929	47,002
法人税等合計	144,142	120,024
四半期純利益	299,370	162,447
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	299,370	162,447

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	299,370	162,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,190	△54,266
退職給付に係る調整額	21,047	24,418
その他の包括利益合計	53,238	△29,848
四半期包括利益	352,608	132,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	352,608	132,599
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,822,417	3,492,770	362,502	6,677,690	—	6,677,690
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	6,066	6,066	△6,066	—
計	2,822,417	3,492,770	368,568	6,683,756	△6,066	6,677,690
セグメント利益	16,127	527,193	78,150	621,470	△213,709	407,761

(注) 1 セグメント利益の調整額△213,709千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,472,920	3,443,515	364,583	6,281,020	—	6,281,020
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	6,575	6,575	△6,575	—
計	2,472,920	3,443,515	371,158	6,287,595	△6,575	6,281,020
セグメント利益又は損失(△)	△63,216	557,852	78,375	573,011	△270,821	302,189

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△270,821千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。